

# 産業用制御システム向けセキュリティ対策ソリューション「eyeInspect」(旧SilentDefense)

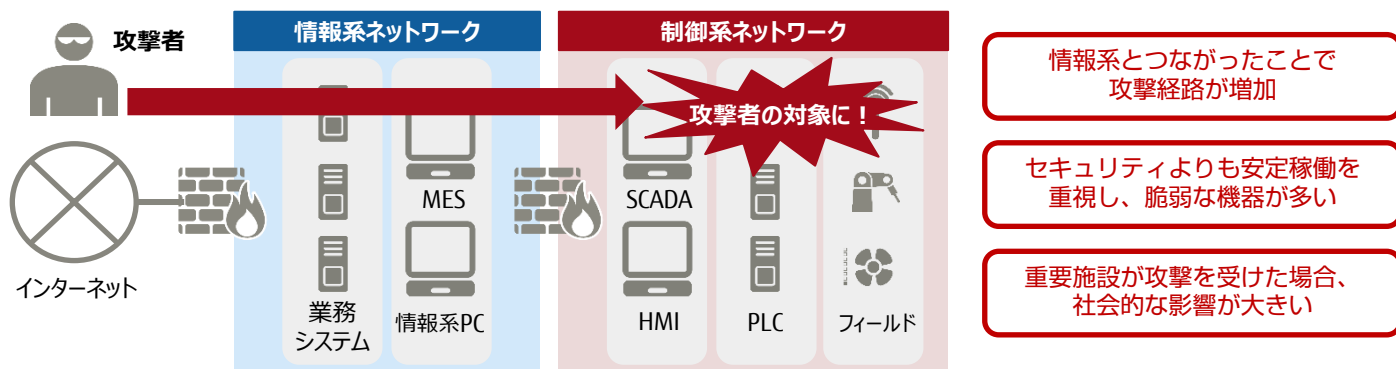
## 産業用制御システムのネットワーク可視化・セキュリティ検知

「eyeInspect」は、産業用制御システムに影響を与えないパッシブ構成で導入可能なセキュリティ対策ソリューションです。産業用制御システムをネットワークレベルで解析することで、ネットワーク可視化とセキュリティ検知を実現します。

### 産業用制御システムのセキュリティ脅威の増大

これまで制御系システムは、外部ネットワークに接続していないため不正アクセスが起こらない、専用ハードウェア・ソフトウェアのためセキュリティパッチを適用しなくてもウイルス感染が起こりにくいと考えられていました。

近年、データや資源の有効活用のため情報系ネットワークと制御系ネットワークの統合が進み、外部との接点が増えた影響で、脆弱な産業用システムを狙ったサイバー攻撃が増加傾向です。

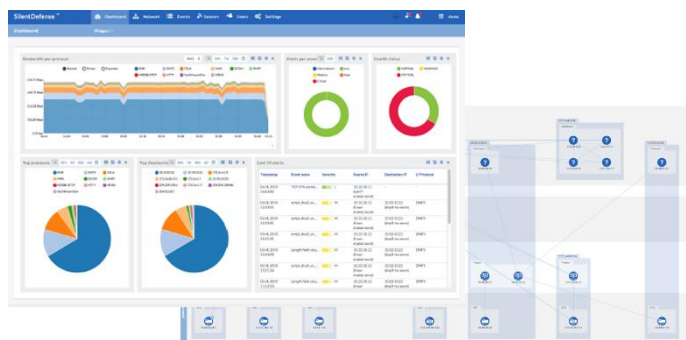


### eyeInspectでネットワークを可視化し、セキュリティ脅威を迅速に検知

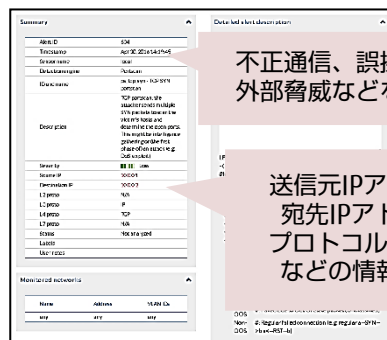
eyeInspectはネットワーク上に流れるパケットを収集し、ネットワーク全体を可視化します。産業用機器を自動認識し、機器情報、脆弱性情報などのアセット情報を管理できます。

平常時に行われるネットワーク通信をホワイトリスト化することで通常と異なる不正通信を検知したり、産業用に特化したシグネチャベースのブラックリストで汎用的な外部脅威を検知することが可能です。

また、eyeInspectが非対応の独自プロトコルについては、SD Script機能による追加開発で可視化・検知を実現します。



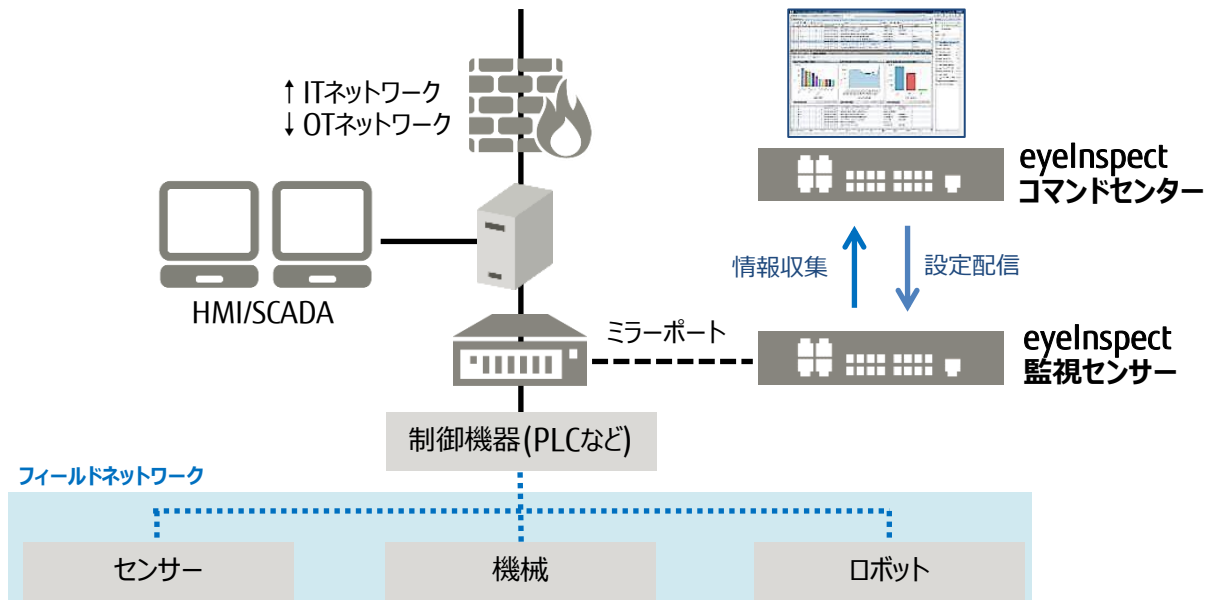
ネットワーク可視化/アセット管理



セキュリティ検知

## 設置イメージ

eyeInspectはミラーポートからパケットを受動収集するため、既存環境に影響を与えず導入可能です。設定管理とGUIを提供するコマンドセンターと、情報を収集する監視センサーで構成されます。



## PoCのご案内

eyeInspectの利用イメージ、検知可能な脅威を実機で評価いただくため、PoCをご提供しております。具体的なPoCの実施内容やスケジュール、役割分担等は個別にご相談ください。

## 価格体系

eyeInspectの価格体系は、以下の通りです。

区分	品目	形態	備考
ソフトウェアライセンス	コマンドセンター用ライセンス	年額サブスクリプション (保守込み)	※監視センサー数に応じた価格レンジ
	監視センサー用ライセンス	年額サブスクリプション (保守込み)	※アセット数に応じた価格レンジ
ハードウェア費用	コマンドセンター用サーバ	PRIMERGYにてご提供	※メーカー認定済みH/W
	監視センサー用サーバ	PRIMERGYにてご提供	※メーカー認定済みH/W
構築費用	eyeInspect構築費用	一括	※個別見積もり
	SD Scriptコンサルサービス	一括	※独自プロトコル対応時に必須

※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。  
 ※記載された情報は、予告なく変更することがあります。  
 ※記載の内容は、2021年2月現在のものです。

### お問い合わせ先

株式会社 富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ(富士通SSL)

### お問い合わせ総合窓口

〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403武蔵小杉タワープレイス  
 E-mail : [ssl-info@cs.jp.fujitsu.com](mailto:ssl-info@cs.jp.fujitsu.com)  
 当社ホームページ <https://www.fujitsu.com/jp/group/ssl/>